

令和5年度事業報告

我が国経済は、2023年5月、新型コロナウイルス感染症法上の位置付けが5類感染症に移行し、感染症対策の影響や需給バランスの歪みなど景気の自律的な循環を制約してきた要因は解消され、コロナ禍の3年間を乗り越え改善に向かっている。

30年ぶりとなる大手企業での高水準の賃上げや高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られ、デフレから脱却し、経済の新たなステージに移行する千載一遇のチャンスを迎えていると捉えられているが、賃上げ上昇は物価上昇に追い付かず個人消費や設備投資は力強さを欠いた。

政府は、デフレ脱却のための一時的な措置として「デフレ完全脱却のための総合経済対策」（令和5年11月2日閣議決定。）を策定し、所得税・個人住民税の減税など国民の可処分所得を下支えするとともに、リスクリングや価格転嫁の円滑化など構造的賃上げに向けた供給力の強化を図った。

こうした中、令和5年度の我が国経済については、実質国内総生産（実質GDP）成長率は1.6%程度、名目国内総生産（名目GDP）成長率は5.5%程度、消費者物価（総合）は3.0%程度の上昇率になると見込まれた。

このような中、鳥取県経済同友会東部地区はよりよい地域づくりを目指し令和5年度活動方針に沿って活動を展開し、中心事業となる委員会活動を積極的に開催するとともに各委員会の分担による毎月例会により時宜にかなったテーマを取り上げ実施した。

未来の人材育成委員会では、これからの地域課題を見据えた県立高校の在り方について調査研究を進める中で、鳥取県が策定した「令和新時代の県立高等学校教育の在り方に関する基本方針」に対し、県立高校が目指す姿、必要な環境整備などについて、会員からの意見を集約し8月県に意見提出し、9月例会で県教育長を交えてのパネルディスカッションを開催した。また、3月には、高校の授業に地域人材を取り入れ、地域と連携した教育の推進を図る先行事業として、会員である地元企業の経営者が生徒に授業を行う取り組みを初めて行った。

学校編成・観光戦略特別委員会では、中心市街地内の小学校の適正配置について提言をまとめ、12月19日に鳥取市長、教育長、市議会議長へ提言書を手交し、3月に関係校区の市議会議員の方々との意見交換を行った。

デジタル化特別委員会は、「鳥取県学校教育DX推進計画（案）」に対し、計画推進にあたり学生の可能性を広げ、安全安心な教育環境の整備や経済界との連携を踏まえた社会環境の必要性について県へ意見提出した。

その他、活動の概要については次のとおりである。

1. 監査会（4/21）令和4年度会計監査

2. 正副代表幹事・総務委員長会議（4/7以降毎月開催）

- ・総務委員会の内容確認
- ・定時総会について
- ・新年度委員会活動等について
- ・その他

3. 幹事会・定時総会（5/25）

- ・令和4年度事業報告並びに同収支決算の承認について
- ・令和5年度事業計画（案）並びに同収支予算（案）について
- ・役員改選について
- ・その他（報告事項）
- ・「因幡元気大賞」表彰式及び講演

演 題 「とっとり農業発 兎っ兎ワイナリーの挑戦」

(株)兎っ兎ワイナリー 代表取締役 前岡 美華子 氏

4. 例 会

（4月）視察 智頭地域循環共生圏づくりに挑戦する

智頭町の女性経営者4人を訪ねて（智頭町やどり木協議会）

- ・楽之、ゲストハウス「明日の家」
- ・タルマーリー那岐制作場
- ・タルマーリー智頭

（7月）演題 「地方創生 ～鳥取から日本を変える～」

講師 衆議院議員 石破 茂 氏

（8月）演題 「移住・定住の取組み」

講師 前琴浦町長 小松 弘明 氏

（9月）演題 鳥取県立高等学校教育の在り方に関する基本方針（案）概要説明

講師 鳥取県教育委員会 参事監兼高等学校課長 井上 祐一郎 氏

<パネルディスカッション>

鳥取県教育委員会 教育長 足羽 英樹 氏

鳥取県経済同友会 代表幹事 米原 正明

水野商事(株) 社 長 水野 治郎

(株)吉谷機械製作所 社 長 吉谷 勇一郎

（10月）神戸経済同友会但馬部会との合同懇談会

視察 ・鳥取砂丘ビジターセンター ・鳥取大学乾燥地研究センター

講演 「鳥取と但馬をつなぐ麒麟のまち観光局 いままで&これから」

講師 (一社)麒麟のまち観光局 専務取締役 田村 正弘 氏

<活動報告>

米原 正明 鳥取県経済同友会代表幹事

倉橋 建 神戸経済同友会但馬部会長

(11月) 演題 「鳥取の〈因幡のシロウサギ神話〉
～海の神話と山の神話 もうひとつの白兔神話を追って～

講師 鳥取大学名誉教授 門田 眞知子 氏

〈フィールドワーク〉

- ・白兔神社 (八頭町福本) ・賣沼神社 (鳥取市河原)
- ・倭文神社 (湯梨浜町宮内)

(12月) 議題 「学校適正配置・適正規模」について

〈パネルディスカッション〉

- 鳥取市小学校PTA連合会長 玉野 良次 氏
- 遷喬小学校PTA会長 山田 泰裕 氏
- 鳥取北中PTA会長 大澤 祥之 氏
- 教育文化委員長 玉木 淳二 (コーディネーター)

(1月) 新年例会

演題 「鳥取県から新たな時代へ」

講師 鳥取県知事 平井 伸治 氏

(2月) 演題 「訪日インバウンドの現状と機構の取組みについて」

講師 (一社) 山陰インバウンド機構 代表理事 野浪 健 氏

(3月) 演題 「鳥取中心市街地活性化－2核の文化観光拠点－」

講師 (公財) 鳥取市文化財団 理事長 木谷 清人 氏

5. 総務委員会 毎月開催

- ・毎月の行事・活動予定の内容協議及び各委員会からの報告
- ・「因幡元気大賞」受賞者の選定 (3/4)

6. 各委員会の活動

活動方針に基づきキーワードに沿って研究議論、担当例会

- ・教育文化委員会 4回 ・地域学委員会 2回 ・広域観光委員会 1回
- ・地域経済活性化委員会 2回 ・岡山・但馬交流委員会 2回
- ・未来の人材育成委員会 2回 ・移住・定住委員会 2回
- ・学校編成・観光戦略特別委員会 5回

【提言書提出】

「鳥取市中心部小学校の適正配置に関する提言書」を手交

〈提出先〉12/19 鳥取市長、鳥取市教育長、鳥取市市議会議長へ

【パブリックコメント提出】

「令和新時代の県立高等学校教育の在り方に関する基本方針

(令和8年度～令和17年度) 案(概要) に対する意見」

〈提出先〉8/17 鳥取県教育委員会 教育長 足羽 英樹 氏

「鳥取県学校教育DX推進計画案に関するパブリックコメント」

〈提出先〉6/1/5 鳥取県教育センター 所長 横山 順一 氏

7. 全国の経済同友会との交流

- ・第35全国経済同友会セミナー（R5.4.13 長崎市）
 - 【テーマ】 経済人として安全保障にどう向き合うか
～日本の針路を考える～
 - パネル討議（第1セッション）
「世界を取り巻く安全保障の現状と今後の国際秩序形成への課題」
 - パネル討議（第2セッション）
「サプライチェーンにおける経済安全保障」
 - パネル討議（第3セッション）
「企業・経営者は安全保障にどう向き合うか」
 - 【特別講演】 「民間主導の地域創生モデルについて」
～長崎スタジアムシティプロジェクトにかける想い～
（株）ジャパネットホールディングス
代表取締役兼CEO 高田 旭人 氏

- ・第9回西日本経済同友会代表者会議（R5.7.25 米子市）
 - 討議①【テーマ】「地域のインバウンド観光振興策」
問題提起：「関西学院大学渥美ゼミとの山陰地方における
インバウンド観光振興の取り組み」
提 起 者： 鳥取県経済同友会 松村顧問
 - 討議②【テーマ】「各地経済同友会における人づくりの取り組み」
問題提起①：「読本『Roots 弓浜半島物語』を通じた
ふるさと教育の取り組み」
提 起 者： 鳥取県経済同友会 松村顧問
問題提起②：「地域特性を活かしたリスキングについて」
提 起 者： 滋賀経済同友会 櫻田代表幹事
問題提起③：「SDGs の取り組みを通じた高校と企業の連携と事例の紹介
～岡山経済同友会の取り組み～」
提 起 者： 岡山経済同友会 梶谷代表幹事

- ・2023年度全国経済同友会事務局長会議（R5.9.7～8 高知市）
 - 【議事】
 - ・第35回全国経済同友会セミナーの収支について
 - ・第36回全国経済同友会セミナー企画案・予算案について
 - ・2024年事務局長会議の開催地について
 - ・2023年全国経済同友会代表幹事円卓会議開催について
 - 【確認】
 - ・(公社)経済同友会(東京)からのお願い
 - ・会報誌「経済同友」の配布取り扱いの変更について
 - ・東京の幹部会員への講演講師派遣のご依頼について

【意見交換】・全国経済同友会代表幹事円卓会議の運営について

【講演】 演題：『高知県民総幸福度(GKH)指標について』

「日本一の幸福実感県・高知」

～土佐的循環型・共生社会の実現～

講師： しあわせ推進会議副会長

土佐経済同友会前GKH委員長 刈谷 敏久 氏

・第14回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット (R5.9.21～22 金沢市)

【講演①】 演題：「金沢の建築文化」

講師： 金沢経済同友会常任幹事、(株)浦建築研究所代表取締役

浦 淳 氏

【講演②】 演題：「金沢の茶屋街文化」

講師： 地域文化総合研究所 代表 長谷川 孝徳 氏

【各地同友会活動報告】

・西日本経済同友会代表幹事会 (R5.11.2 徳島市)

・第121回西日本経済同友会会員合同懇談会について

・第120回西日本経済同友会会員合同懇談会 (R5.11.2～3 徳島市)

【テーマ】 どうする日本 あるでないで徳島

～創造的過疎地から発信するイノベーション～

【基調講演】 偶発性をデザインする

～人口5000人の徳島県神山町はなぜ進化し続けるのか～

NPO法人グリーンバレー 理事 大南 信也 氏

【パネルディスカッション】

◎パネリスト 大南 信也 氏 NPO法人グリーンバレー理事

大蔵 峰樹 氏 学校法人神山学園 理事

神山まるとごと高等専門学校 学校長

西村 洋子 氏 ウエストウエスト(株) 代表取締役社長

大塚 桃奈 氏 (株)BIG EYE COMPANY CEO

◎コーディネーター 三木 康弘 氏 (一社)徳島経済同友会 代表幹事

・2023年全国経済同友会代表幹事円卓会議 (R5.11.6 奈良市)

【議案】 ・第35回全国経済同友会セミナー収支案について

・第36回全国経済同友会セミナー企画案・予算案について

・第37回全国経済同友会セミナー日程について

・第42回全国経済同友会セミナーの開催地立候補について

・2024年全国経済同友会代表幹事円卓会議の開催日程について

【報告】 「各地経済同友会の取り組みについて」

富山・静岡・関西・神戸・奈良

【来賓講演】

「奈良に潜む古代国家のグローバル・ローカル・多様性」

奈良文化財研究所 平城地区史料研究室長 馬場 基 氏

・第50回鳥取県・島根経済同友会合同懇談会（R5.11.14 松江市）

【講演①】 演題：「地域公共交通の政策課題～国内および海外の動向を参考に～」

講師：東京大学院 新領域創生科学研究科 特任教授 中村 文彦 氏

【講演②】 演題：「山陰の地域特性を踏まえた地域公共交通の在り方」

講師：(株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介 氏

【座談会】

パネリスト 中村 文彦 氏 前述

藻谷 浩介 氏 前述

松尾 倫夫 島根経済同友会 代表幹事

コーディネーター 白水 照之 島根経済同友会 島根・鳥取合同委員会委員長

・第30回鳥取県・岡山経済同友会合同懇談会（R5.11.20 備前市）

【視察】 旧閑谷学校：講堂学習、史跡探訪

【懇談会】 グループ自由討議「自己紹介と情報交換」

【懇親会】 忍びすや荒木旅館

・西日本経済同友会事務局長会議（R6.3.5 オンライン）

・第10回西日本経済同友会代表者会議企画案について

・第121回西日本経済同友会会員合同懇談会について

8. その他の会議

・(公社)とっとり被害者支援センター理事会・総会

・鳥取市国際経済発展協議会総会

・北方領土返還要求運動鳥取県民会議

・鳥取県産業教育振興会理事会

・鳥取自動車道活性化協議会定時総会

・中国電力(株)鳥取支社「年末懇談会」

・鳥取市新年市民合同祝賀会

・鳥取商工会議所新年祝賀会

・連合鳥取との意見交換会

・公立鳥取環境大学との産学官連携に関する懇談会

・鳥取県サイバーセキュリティ対策ネットワーク総会（オンライン）